

**9月15日から、子宮頸がん  
予防ワクチン「ガーダシル」が  
公費助成の対象になります**

子宮頸がん予防ワクチンについては、現在、サーバリックス(2価)で実施していますが、新たに「ガーダシル(4価)」が承認され、大田原市でも接種可能となりました。

なお、このワクチンは「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業」として位置付けられ、今までのサーバリックスと2種類のワクチンを選択できるようになりました。

また、この制度は平成24年3月31日までとなっていますので、接種を希望する場合は、次の注意事項をお読みになり、早めに受けられますようお願いいたします。

**接種対象者**

- ① 中学1年生～高校1年生
- ② 高校2年生は、平成23年9月30日までに、1回または2回の接種を行った方のみ

**助成期限**

平成24年3月31日まで

**対象ワクチン**

- ・サーバリックス・2価HPVワクチン(HPV16、18型)
- ・ガーダシル・4価HPVワクチン(HPV6、11、16、18型)
- ※HPV16、18型は子宮頸がん予防、HPV6、11型は尖圭コンジローマ(膺の周辺)にできるイボ予防。

**接種回数** 3回

**接種料金** 無料(公費負担)

**注意事項**

- 1 「サーバリックス」と「ガーダシル」は、いずれも同じワクチンを3回続けて接種することになっていません。また、接種途中から別のワクチンに変更することに対する有効性・安全性のデータはありませんので、途中でワクチンの変更はできません。
- 2 「サーバリックス」と「ガーダシル」は、いずれも3回接種が必要ですが、接種の間隔が異なります。

**「サーバリックス」**

- 初回接種・初回接種から1か月後・初回接種から6か月後

- 初回接種・初回接種から2か月後・初回接種から6か月後

**問い合わせ**

健康政策課健康危機対策係  
☎(23)8975

**「すみれの会」主催  
子宮頸がん予防講演会開催**

「子宮頸(けい)がん」は、10代、20代女性の間で、今とても発生率が高まっているがんの一種ですが、唯一予防ができるがんでもあります。

「私はきつと大丈夫……」「うちの子に限って……」なんて思わずに、ぜひこの機会に輝く未来のために母娘と一緒に考えてみませんか?ご自身やお子さんの予防接種を迷われて

いる方、ご自身の検診をちゅうちょしている方は必見です。

- 日時** 10月25日(火)  
午後1時30分～3時30分  
(受付は午後1時から)

- 場所** 金田北地区公民館

**内容**

- ・演題 「子宮頸がん検診と予防ワクチンについて」
- ・講師 大田原赤十字病院 副院長 白石 悟氏

- 定員** 先着100名

- 申込方法** 10月20日(木)までに健康政策課成人健康係へ電話で申し込み。

**大田原市の検診**

大田原市では20歳以上の方に無料で子宮頸がん検診をしています。

検診の申し込み、問い合わせは健康政策課成人健康係まで。

**「すみれの会」について**

子宮がん・乳がん患者会「すみれの会」は随時会員募集をしていますので、お気軽にお問い合わせください。

**申し込み・問い合わせ**

- 健康政策課成人健康係  
☎(23)7601



**「男性のための料理教室」  
参加者募集**

近年、料理をしたことのない男性が一人暮らしを余儀なくされたり、

単身生活をしなければならなくなることが多くなりました。その際にまず困るのが毎日の食事だと言われています。

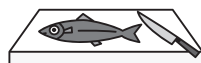
男性も自らの健康に気を配り、元気に暮らしていくことができるように、自立支援と生活習慣病の予防を目的に日々の食生活に役立つ教室を開催します。

- 日時** 10月18日(火)  
午前10時～午後1時

- 場所** 黒羽保健センター  
(ピアートホール内、大田原市堀之内656-1)

**内容**

- ・糖尿病を予防しよう
- ・調理実習(ぶりの照り焼き、きんぴらごぼう、ほうれん草のおひたし、かき玉汁、ご飯)



- 講師** 大田原市食生活改善推進員、管理栄養士

- 対象者** 30歳以上の男性(料理初心者の方も大歓迎)

- 定員** 20名

- 参加費** 1人500円

- 持ち物** エプロン、三角巾、健康診査・血液検査結果など(ある場合)、筆記用具

- 申込方法** 10月14日(金)までに、健康政策課まで電話で申し込み。

- 主催** 大田原市食生活改善推進員連絡協議会・健康政策課

- 申し込み・問い合わせ**  
健康政策課成人健康係  
☎(23)7601